67

13
1961
67

三歳図繪稚講釈

遠
1,901
145
三冊合

三歳圖會雅講釋 上

京傳作

通油町

鶴屋版

1961
67

序

和漢三才圖會。普天地の間に萬物を載て。初學に便ゼ書なれども。全部八十二卷有て。兒女の閲し難し。今此草紙に纔に十五紙。凡て天地萬物の寓言妄說を訂し。其實を示して。但し童蒙に謬りおちんを恐れ繪ふ。實說の辞書を。三歳の童子も解安く。讀よ倦ざるを以て。三歳圖會稚講釋と号く

尓云

寛政九年丁巳陬月

山東京傳誌

月の子春
ナンデモ
うさぎどくの
ぐんごを一つ
ぐんごハ
ぐうじゃ

天文

小町
桜図
雪之通

地理

地のうへに四角なるもののまりのごとくにて万物のいろいろきろくのイ万物のいろのきはきいろふかんすべてこれ万物つちよりいでるゆへなのいだしてふりのハ地のレホ大きなるえまつのあり〳〵ゝ縁ゝつてるときおぢしんゆるしといふゆゑかしまの神りゐのめやわてそのあまんのりらをおさえあるとらふ大なるみつつりくしたらしんハ地のうちのあくきうふをおさきさるあんきをつきゆゑつてたゝ千するゆゑ地ゆりうごくなりいりんを

さぐまれるりくちあしんやゆふ海ハんスハ井戸のおやきそろあそらちんたるのすといふこれやうきのくらやすきあ

ひやくしんとちぐてらいでゑまつハおさんうしひ

山
海

三歳圖會
雅講釋

京傳作

中

通油町
鶴屋板

足
袋
くち
耳
鼻

唯一心心外無別法
耳

袋
くち

魂
魄
木
火
土
金
水

三歳圖會
雅講釋

下

京傳作

通油町鶴屋版

一板さしてとくめい

墨戦

芳辰

言語
前漢書
品字箋
京傳作